

# 建設住宅性能評価申請書 (別表)

この書類は正本にのみ添付下さい。  
副本には添付不要。

建設

記載例

ビューローベリタスジャパン株式会社

申請日 平成16年2月1日

\*空欄に記入し、あてはまる項目に を付けて下さい。

建設評価の種類	<input checked="" type="radio"/> 建設住宅性能評価		変更建設住宅性能評価	
以降の予定	(基礎検査予定日: H16年4月15日)		(竣工検査予定日: H16年8月31日)	
評価書の交付方法	・評価書の製本(ステープラー留め) (要: <input checked="" type="checkbox"/> ) ・評価総括表(全住戸の評価内容一覧表) (要: <input checked="" type="checkbox"/> )			
工事概要	工事名称	鈴木 一郎 郎	フリガナ	スズキ ハチコ
	建設地住所 〒	東京都中野区本町	申請者名	鈴木 花子
建物種類	<input checked="" type="radio"/> 一戸建ての住宅 共同住宅等(評価戸数 戸 / 総戸数 戸)			
建物概要	延べ面積	182.6 m <sup>2</sup>	地上 2階・地下 0階	在来木造 利用関係 分譲
申請担当者 (1)	会社名	株式会社 工務店		
	住所 〒	神奈川県横浜市中区山下町		
	電話: FAX: e-mail:	@ .ne.jp		
	所属	フリガナ	オオサカ ススム 氏名 大阪 進	
検査等担当者 (検査打合窓口)	会社名	株式会社 工務店		
	住所 〒	神奈川県横浜市中区山下町		
	電話: FAX: e-mail:	@ .ne.jp		
	所属	フリガナ	ナカヤ アキラ 氏名 名古屋 明	
手数料御請求方法	2回に分割請求(通常の場合)		申請受付時に一括請求	
手数料御請求先	名前(法人の場合は会社名及び代表者名を記載下さい)	鈴木 一郎		
	住所 〒	東京都中野区本町		
請求書送付先 (*1と同じ場合は同上と記入)	名前(法人の場合は会社名及び部課担当者名も記載下さい)	株式会社 工務店 代表取締役 山下誠		
	住所 〒	神奈川県横浜市中区山下町		
	電話: FAX: e-mail:	@ .ne.jp		

B.V.I.C 欄 申請者記載不要

受付番号	HK	営業担当	
		申請戸数	
手数料	HK	業務期日	
		OP	

この欄は弊社にて記載致します。申請時には記載不要。

### 建設住宅性能評価申請書(新築住宅)

記載例

平成 16 年 2 月 1 日

ビューローベリタスジャパン 株式会社 殿

申請者の氏名又は名称

[Redacted]

代理人による申請の場合は  
委任状と同じ印章にて捺印下さい。  
印章が異なると、申請受理出来ません

鈴木 一郎

印

代表者の氏名

[Redacted]

住宅の品質確保の促進等に関する法律第5条第1項の規定に基づき、建設住宅性能評価を申請します。  
この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

工事施工者の氏名又は名称

[Redacted]

施工者及び工事監理者名の  
記名捺印が必要です。  
確認申請時の施工者及び  
工事監理者と合わせて下さい。

(株) 工務店

印

代表者の氏名

代表取締役 秀太郎

工事監理者の氏名

××設計一級建築士事務所 神戸 始

印

受付欄	手数料欄
年 月 日	この欄は弊社にて 記載致します。 申請時には記載不要。
第 HK	
申請受理者印	

(注意)

印のある欄は記入しないでください。

この用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。

第一面は、申請者若しくは工事施工者(法人である場合にあっては、それぞれその代表者)又は工事監理者の氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。

共同住宅等に係る建設住宅性能評価の申請にあっては、この申請書を共同住宅等一棟又は複数の住戸にき一部とすることができます。

【1. 申請者】

【氏名又は名称のフリガナ】 ススキ ハナコ

【氏名又は名称】 鈴木 花子

【郵便番号】 -

【住所】 東京都新宿区西新宿 - -

【電話番号】 - -

法人の場合は  
代表者名も記載下さい。  
以下、同じ。

**記載例**

【2. 代理者】

【氏名又は名称のフリガナ】 カブシキガイシャ コウムテン オオサカススム

【氏名又は名称】 株式会社 工務店 大阪 進

【郵便番号】 -

【住所】 神奈川県横浜市中区山下町 - -

【電話番号】 - -

代理者をたてる場合は、  
申請者 代理者  
に対する「委任状」が  
必要になります。

【3. 建築主】

【氏名又は名称のフリガナ】 ススキ イチロウ

【氏名又は名称】 鈴木 一郎

【郵便番号】 -

【住所】 東京都新宿区西新宿 - -

【電話番号】 - -

確認申請とは違って  
申請者=建築主である  
必要はありません。

【4. 設計者】

【資格】 ( 1級 ) 建築士 ( 国土交通大臣 ) 登録 00002 号

【氏名】 神戸 始

【建築士事務所名】 ( 1級 ) 建築士事務所 ( 東京都 ) 知事登録第 000003 号  
× × 設計一級建築士事務所

【郵便番号】 -

【所在地】 神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢下町 -

【電話番号】 - -

【5. 工事監理者】

【資格】 ( 1級 ) 建築士 ( 国土交通大臣 ) 登録 00002 号

【氏名】 神戸 始

【建築士事務所名】 ( 1級 ) 建築士事務所 ( 東京都 ) 知事登録第 000003 号  
× × 設計一級建築士事務所

【郵便番号】 -

【所在地】 神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢下町 -

【電話番号】 - -

【6. 工事施工者】

【氏名又は名称】 株式会社 工務店 代表取締役 山下 誠

【営業所名】 営業の許可 ( ) 第 号

【郵便番号】 -

【所在地】 神奈川県横浜市中区山下町 - -

【電話番号】 - -

【7. 建設住宅性能評価を希望する性能表示事項】

必須評価事項以外で建設住宅性能評価を希望する性能表示事項を選択してください。

音環境の性能表示は  
オプションになります。  
選択する場合はチェック  
入れて下さい。(手数料別途)

共同住宅等に限る 8-4 透過損失等級(外壁開口部)

共同住宅等に限る 6-4 室内空气中の化学物質の濃度等

共同住宅等に限る

【8. (注意) 申請者一戸建ての場合は、8-1~3は選択出来ません。

申請者一戸建てで行う者がいる場合においては、2欄に記入してください。  
建築士が2以上のときは、3欄は代表となる建築主について記入し、別紙に他の建築主についてそれぞれ必要な事項を記入して添えてください。  
4欄及び5欄の郵便番号、所在地及び電話番号には、設計者又は工事監理者が建築士事務所に属しているときはそれぞれ建築士事務所のもの、設計者又は工事監理者が建築士事務所に属していないときはそれぞれ設計者又は工事監理者のもの(所在地は住所とします。)を書いてください。

申請する工事の概要

【1. 建築場所】	東京都中野区本町	設計評価書の交付番号を記載下さい。 受付番号ではありません。
【2. 設計住宅性能評価書の交付番号】	第 084- -2003-1-2-00001 号	
【3. 設計住宅性能評価書交付年月日】	平成 16 年 3 月 15 日	
【4. 設計住宅性能評価書交付者】	ビューロー	
【5. 確認済証番号】	第 BVJ-Y03-	弊社で確認審査・設計評価を交付 している場合、交付者欄には、 『ビューローベリタスジャパン株式会社』 とのみ記載下さい。
【6. 確認済証交付年月日】	平成 16 年 3 月 1	
【7. 確認済証交付者】	ビューロー	
【8. 工事着手（予定）年月日】	平成 16 年 3 月 30 日	
【9. 工事完了予定年月日】	平成 17 年 3 月 30 日	

【10. 検査対象工程工事終了予定年月日】	検査時期
(第 1 回) 平成 16 年 4 月 20 日	(基礎配筋工事の完了時)
(第 2 回) 平成 16 年 5 月 20 日	(躯体工事の完了時)
(第 3 回) 平成 16 年 10 月 15 日	(下地張りの直前の工事の完了時)
(第 4 回) 平成 16 年 11 月 15 日	(竣工時)
(第 回) 平成 年 月 日	( )
(第 回) 平成 年 月 日	( )
(第 回) 平成 年 月 日	( )

各検査工程における  
検査予定日を記載下さい。  
一戸建ての場合は上記の  
通りでOKです。

【11. その他必要な事項】（住宅の名称についてご記入下さい）

<住宅の名称> 鈴木 一郎 邸

正式な住宅名称が決まっていれば、  
それを記載下さい。

【12. 備考】

(注意)

1欄は、住居表示が定まっていないときは、地名地番を記入してください。

2欄から4欄までに掲げる事項については、別紙に明示して添付すれば、記載する必要はありません。

5欄から7欄までは、確認済証が交付されていない場合は空欄としてください。

8欄は、既に工事を着手している場合はその年月日を、それ以外の場合は予定日の年月日を記入してください。

10欄は、検査の回数が5回以上の場合は、適宜記入欄を増やして記入してください。

ここに書き表せない事項で、評価に当たり特に注意を要する事項等は、11欄又は別紙に記載して添えてください。

変更建設住宅性能評価に係る申請の際は、12欄に第三面に係る部分の変更の概要について記入してください。

# 施工状況報告書

記載例

【戸建住宅用】

在来木造用の、施工状況報告書記載例です。  
適時修正の上、御利用下さい。

ビューローベリタス ジャパン株式会社

本報告書は、  
申請書添付用2部 &  
検査時提出用1部 の  
計3部、御用意下さい。

建設住宅性能評価の申請を行うにあたり、施工状況報告書を提出します。  
この施工状況報告書に記載する内容は、事実と相違ありません。

色部分は検査前に、  
色部分は検査後に記載下さい。

建築物の名称	鈴木 一郎 邸	
建築物の所在地	東京都中野区本町 -	
工事施工者	住所	神奈川県横浜市中区山下町 - -
	氏名又は名称	株式会社 工務店 代表取締役 山下誠
	電話	- -
	現場代理人	

	検査対象工程	検査年月日	評価員の署名	施工(管理)者の署名
第1回目	基礎配筋工事の完了時			
第2回目	躯体工事の完了時			
第3回目	下地張りの直前の工事の完了時			
第4回目	竣工時			

## 〔記入要領〕

1. 印の付されている欄は、建設住宅性能評価の申請の際に申請者が記入してください。
2. 「検査対象工程」、「検査年月日」、「評価員の署名」欄は、検査を行った評価員が検査終了後に記入してください。
3. 「性能表示事項」欄の（ 等級）には、設計住宅性能評価時の等級を申請者が記入してください。
4. 「変更内容」、「関連図書」、「管理の時期」、「確認内容」は、施工管理者が記入してください。
5. 「検査方法」、「判定結果」は、検査を行った評価員が記入してください。

# 記載例

## 施工状況報告書【戸建住宅】

基1 No. 1

検査方法 - A:実物の目視 B:実物の計測 C:施工関連図書の確認  
の欄を施工管理者が記入のこと

性能表示 事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄					施工状況確認欄							
		変更 内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録		
				1	2	3	4		A	B	C	[一次]	[二次]	
構造の安定に関すること	耐震等級 (等級 2 ) 耐風等級 (等級 2 )	部材の品質	無					部材の品質					適・不	適・不
		土台・柱等	無					柱の小径					適・不	適・不
	耐積雪 等級 (等級 )												適・不	適・不
			納品書										適・不	適・不
			工事写真					アンカーボルトの埋込み長さ					適・不	適・不
	耐力壁(1) (筋かいの場合)		無					アンカーボルトの位置						
								筋かい耐力壁の位置、長さ						
	耐力壁(2) (面材の場合)		無					筋かい耐力壁の種類、断面						
								面材の耐力壁の位置、長さ						適・不
								面材の種類、厚さ						不
	準耐力壁		無					釘の種類と留付け状態						不
								準耐力壁の位置・長さ						適・不
								垂れ壁、腰壁の位置、長さ						適・不
								垂れ壁、腰壁の巾と両隣の状況						適・不
								面材の種類、厚さ						適・不
							面材の高さ						適・不	
							梱包材						適・不	
						釘の種類と留付け状態						適・不		

自己評価等級を記載  
(以下同様)

施工状況確認欄は、  
性能評価員が記載します。  
記載不要です。

検査時変更等ある場合は、  
「変更内容」欄の  
無チェックを消して下さい。  
また、変更内容については、  
「変更申告書」に  
内容を詳細記述下さい。

「関連図書」欄は、  
検査時目視等が困難な場合に  
参照する図書名を記載下さい。  
例：工事写真  
納品書  
品質管理記録 等

「管理の時期」欄は、  
当該部分のチェック可能な  
検査時期にチェックを入れて下さい。  
  
この例では一般的な時期にチェックを  
入れてありますので、適時修正の上、



# 施工状況報告書

記載例

基1 No.3

検査方法 - A:実物の目視 B:実物の計測 C:施工関連図書の確認  
の欄を施工管理者が記入のこと

性能表示 事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄				施工状況確認欄								
		変更 内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録		
				1	2	3	4		A	B	C	一次	二次	
構造の安定に関すること	横架材	無						2階床大梁の断面、間隔				適・不	適・不	
								2階床小梁の断面、間隔				適・不	適・不	
								小屋大梁の断面、間隔				適・不	適・不	
								小屋小梁の断面、間隔				適・不	適・不	
								胴差の断面、間隔				適・不	適・不	
			工事写真					根太の断面、間隔				適・不	適・不	
			工事写真					垂木の断面、間隔				適・不	適・不	
	基礎 1 (寸法・配筋)	無						基礎の配置				適・不	適・不	
								根入れ深さ				適・不	適・不	
			工事写真					立上り部分の高さ				適・不	適・不	
			工事写真					立上り部分の厚さ				適・不	適・不	
								基礎底盤の寸法				適・不	適・不	
								主筋の径、位置				適・不	適・不	
								補強筋の径、位置等				適・不	適・不	
								開口周辺等の補強				適・不	適・不	
地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	地盤	無	地盤調査報告書				地盤の種類、支持力				適・不	適・不		
	地業						地業の状態				適・不	適・不		
基礎の構造方法及び形式等	基礎 2 (形式)	無					基礎の構造方法				適・不	適・不		
							基礎の形式				適・不	適・不		



# 施工状況報告書

記載例

基3 No.5

検査方法 - A:実物の目視 B:実物の計測 C:施工関連図書の確認  
の欄を施工管理者が記入のこと

性能表示 事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄				施工状況確認欄														
		変更 内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録								
				1	2	3	4		A	B	C	一次	二次							
劣化の軽減に関すること	地盤の防蟻	無					(コンクリートによる場合) コンクリートの 打設範囲					適・不	適・不							
														(土壌処理による場合) 土壌処理の材料					適・不	適・不
	基礎高さ	無						地面から基礎 上端までの高さ					適・不	適・不						
	床下換気 防湿措置	無						コンクリートの打設範囲					適・不	適・不						
								コンクリートの厚さ							適・不	適・不				
								防湿フィルム等の 種類、厚さ							適・不	適・不				
								防湿フィルム等の 措置状態							適・不	適・不				
								換気口(基礎開口) の位置							適・不	適・不				
								換気口(基礎開口) の大きさ							適・不	適・不				
								納品書							基礎パッキング の位置	適・不	適・不			
								基礎パッキング の寸法・形状							適・不	適・不				
								断熱材の設置位置 ・種類・厚さ (基礎断熱工法)							適・不	適・不				
								土台の防蟻 防蟻							無					
	保存処理の 方法、状態	適・不	適・不																	
	土台と外壁の 取合部(水切り等)	適・不	適・不																	



# 施工状況報告書

記載例

基5 No. 7

検査方法 - A:実物の目視 B:実物の計測 C:施工関連図書の確認  
の欄を施工管理者が記入のこと

性能表示 事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄				施工状況確認欄							
		変更 内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	一次	二次
温熱環境に関する こと (3等級)	躯体の断熱性能	無	製品資料 納品書					断熱材の種類 - 1 (床、土間床等の 外周部)				適・不	適・不
			工事写真					断熱材の 保管、養生				適・不	適・不
							床の断熱構造				適・不	適・不	
							土間床等の外周部 の断熱構造				適・不	適・不	
			製品資料 納品書				断熱材の種類 - 2 (屋根又は天井、壁)				適・不	適・不	
					屋根又は天井の 断熱構造				適・不	適・不			
					壁の断熱構造				適・不	適・不			
	躯体の 気密性	無					気密材の種類  の位置  気密材の施工状態  基礎断熱工法の 気密の措置				適・不	適・不	
										適・不	適・不		
										適・不	適・不		
										適・不	適・不		
開口部の 断熱性能等	無	製品資料				窓等の 仕様・気密性				適・不	適・不		
											適・不	適・不	
開口部の日 射遮蔽性能	無					(庇・軒等による場合) 庇・軒等の状態				適・不	適・不		
						(付属部材による場合) 付属部材の 設置状態				適・不	適・不		
				(窓・ドアによる場合) 窓・ドアの仕様				適・不	適・不				

不要な項目には  
斜線を引いて下さい。

# 施工状況報告書

記載例

共通6 No. 8

検査方法 - A:実物の目視 B:実物の計測 C:施工関連図書の確認  
の欄を施工管理者が記入のこと

性能表示 事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄				施工状況確認欄									
		変更 内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録			
				1	2	3	4		A	B	C	一次	二次		
空気環境に関する こと (3等級)	ホルムアルデヒド 対策 (発散等級)  内装 (3等級)	居室の 内装及び 天井裏等	無	製品資料					製材等 の有無				適・不	適・不	
									特定建材 の有無				適・不	適・不	
										その他の建材 の有無				適・不	適・不
	天井裏等の 性能区分 (3等級)	特定建材の 性能区分	無	製品資料					(建材名: ) 建材の性能区分 建材の使用範囲				適・不 適・不	適・不 適・不	
			無	製品資料					(建材名: ) 建材の性能区分 建材の使用範囲				適・不 適・不	適・不 適・不	
			無	製品資料					(建材名: ) 建材の性能区分 建材の使用範囲				適・不 適・不	適・不 適・不	
			無	製品資料					(建材名: ) 建材の性能区分 建材の使用範囲				適・不 適・不	適・不 適・不	
			無	製品資料					(建材名: ) 建材の性能区分 建材の使用範囲				適・不 適・不	適・不 適・不	
			無	製品資料					(建材名: ) 建材の性能区分 建材の使用範囲				適・不 適・不	適・不 適・不	
	換気対策	居室の換気 対策 (機械換気 の場合)	無	製品資料					(常時機械換気) 機械換気設備 の仕様・位置 主ダクト長さ、位置、 曲がり、分岐 枝ダクト長さ、位置、 曲がり、分岐 端末換気口の仕様 ・位置 居室等出入口の 通気措置				適・不	適・不	
									給排気口の位置等 居室等出入口の 通気措置				適・不	適・不	
換気対策	居室の換気 対策 (その他の場合)	無						気密材の種類 気密材の位置 気密材の施工状況				適・不	適・不		
								機械換気設備等 の種類 空気圧の状況				適・不	適・不		

# 施工状況報告書

記載例

共通6・7・8・9 No. 9

検査方法 - A:実物の目視 B:実物の計測 C:施工関連図書の確認  
の欄を施工管理者が記入のこと

性能表示 事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄				施工状況確認欄											
		変更 内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録					
				1	2	3	4		A	B	C	一次	二次				
空気環境に関する こと	換気対策 局所換気 対策	無												便所の換気措置	適・不	適・不	
														浴室の換気措置	適・不	適・不	
														台所の換気措置	適・不	適・不	
														開口部の換気措置	適・不	適・不	
光・視環境に関する こと	単純開口率 及び方位別 開口比	無												開口部の 形状、形式	適・不	適・不	
														開口部の寸法 (高さ、巾、角度)	適・不	適・不	
音環境に関する こと  選択 否選択	透過損失 等級 ( 等級)	開口部の 遮音性能	無											開口部の遮音性能 (居室の窓)	適・不	<del>適・不</del>	
														開口部の設置状況	適・不	適・不	
高齢者等 配慮対策 等級 (3等級)  高齢者等 への配慮 に関する こと	部屋の配置	無												日常生活空間 の配置	適・不	適・不	
														<del>ホームエレベーター の設置</del>	<del>適・不</del>	<del>適・不</del>	
	段差	無													玄関出入口の段差	適・不	適・不
															玄関上り框の段差	適・不	適・不
															浴室出入口の段差	適・不	適・不
															バルコニー出入口 の段差	適・不	適・不
															その他の部分 の段差	適・不	適・不
日常生活空間外 の床の構造	適・不	適・不															

# 施工状況報告書

記載例

共通9 No. 10

検査方法 - A:実物の目視 B:実物の計測 C:施工関連図書の確認  
の欄を施工管理者が記入のこと

性能表示 事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄				施工状況確認欄													
		変更 内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録							
				1	2	3	4		A	B	C	一次	二次						
高齢者等への配慮に関すること	階段	無													蹴上げ・踏面寸法	適・不	適・不		
															踏込み寸法	適・不	適・不		
															まわり階段部分の構成	適・不	適・不		
															平面形状	適・不	適・不		
															すべり止め	適・不	適・不		
	手すり	無														階段の手すり	適・不	適・不	
																便所の手すり	適・不	適・不	
																浴室の手すり	適・不	適・不	
																工事写真	玄関の手すり	適・不	適・不
																工事写真	脱衣室の手すり	適・不	適・不
	手すり (転落防止のための手すり)	無														バルコニーの手すり	適・不	適・不	
																2階以上の窓の手すり	適・不	適・不	
																廊下及び階段の手すり	適・不	適・不	
																手すり固定状態	適・不	適・不	
																手すり子の間隔	適・不	適・不	
	通路・出入口の幅員	無														通路の幅員	適・不	適・不	
																玄関出入口の幅員	適・不	適・不	
																浴室出入口の幅員	適・不	適・不	
																その他の出入口の幅員	適・不	適・不	
	寝室・便所・浴室の広さ	無														浴室の広さ	適・不	適・不	
																便所の広さ	適・不	適・不	
																便器の種類 (腰掛け)	適・不	適・不	
																特定寝室の広さ	適・不	適・不	

第八号様式（第六条関係）

住宅の品質確保の促進等に関する法律施行規則第6条第1項の規定による

## 検査対象工程に係る工事が完了する日又は完了した日の通知

平成 16 年 12 月 88 日

ビューローベリタス ジャパン株式会社 殿

この書類は各検査工程毎に1枚提出必要です。  
(1戸建住宅の場合は4枚提出必要になります)

必ず検査予定日2週間前迄に弊社担当に御提出下さい。

建設性能評価受付時に添付必須となる書類ではありません。

申請者の氏名又は名称

鈴木 一郎

印

代表者の氏名

建設評価申請時の『申請者氏名』に合わせて下さい。

この通知書は、建設性能評価に関する法律施行規則第6条第1項の規定に基づき、検査対象工程に係る工事が完了する日(完了した日)を通知します

### 記

設計評価受付番号(BVJ-T - - )ではなく  
交付番号(084- - - )を  
記載下さい。

- 設計住宅性能評価書交付番号 第 084- -2003-1-2-00001 号
- 設計住宅性能評価書交付年月 平成 16 年 3 月 15 日
- 設計住宅性能評価書交付者 ビューローベリタスジャパン株式会社
- 検査対象工程に係る工事 基礎配筋工事
- 検査対象工程に係る工事の完了(予定)年月日 平成 16 年 5 月 20 日
- 建築場所 東京都中野区本町 -

検査対象工程名を記載

・基礎配筋工事  
・躯体工事  
・内装下地張り直前の工事  
・竣工 のいずれかです。

### (注意)

数字は算用数字を用いてください。

印のある欄は記入しないでください。

申請者(申請者が法人である場合にあっては、その代表者)の氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。

一の申請者が、共同住宅等の複数の住戸に係る通知を行う場合、この通知書一部をもって通知を行うことができます。

